

# アングル

## 鷺宮すたんぷクラブ ~区内に広がる切手整理ボランティア~

中野区社会福祉協議会や鷺宮区民活動センターには、使用済み切手を入れる箱がありますが、知っていますか？  
寄せられた古切手は、ボランティア活動で、はさみでまわりを整えて、使えるものと使えないものに整理しています。換金後は社会福祉協議会のボランティア基金(大規模災害時のボランティア活動などに使用)に積み立てられています。鷺宮地域でも「鷺宮すたんぷクラブ」として昨年9月からスタートしました。毎月一回の活動には、初めての方が多く参加され切手整理を楽しんでいます。参加希望の方や質問など、お気軽にご連絡ください。  
活動日:毎月第4日曜日 午後2時~午後3時30分 鷺宮区民活動センター3階和室2号  
鷺宮区民活動センターアウトリーチチーム 猪口・中村(Tel.03-3330-4116)



## さぎカラげんき体操 2023年度は回数を増やして開催します!

区内在住65歳以上を対象に、①5/12~7/28(毎週金曜日)②10/3~12/12(毎週火曜日)③1/9~3/19(毎週火曜日)と各11回・定員15名で開催します。ぜひご参加ください! 詳細はチラシをご覧ください。

問合せ 鷺宮区民活動センター運営委員会 (連絡先は1面参照)



## 中野区社会福祉協議会へ鷺宮かるたの寄付金を寄贈しました

鷺宮区民活動センター運営委員会が2021年に作成した鷺宮かるたは、地域の施設等に寄贈したほか、その一部を地域の方々へ頒布もしていましたが、去る2023年1月31日、集まった寄付金と、さらに以前作成し頒布をしていた鷺宮文化村冊子の寄付金、併せて114,800円を中野区社会福祉協議会へ寄付しました。鷺宮かるたや文化村冊子を通して寄付をして下さった皆様、ありがとうございました。



## 地域の情報

### ●こども食堂さくら

代表(鈴木)03-3330-5053

### 【フードパントリー】

1セット100円。事前予約制。  
開催週火・水・木曜日の午後5時~7時に鈴木へ電話予約。  
※予約日を1日減らしました。  
場所:若宮児童館  
日時:毎月第三(土)午後12時半~1時

### ●鷺宮図書館 鷺宮3-22-5

TEL: 03-3337-1044  
FAX: 03-3337-7397

### 休館日

3/31(金)・  
4/13(木)・4/28(金)・  
5/11(木)・5/26(金)

※各施設の休館情報、各種催しの情報は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、随時更新されています。詳細は直接各施設へお問合せください。

### 西中野児童館 白鷺3-15-5

TEL:03-3339-9826  
FAX:03-3339-9825

### ■ようこそ1年生■

日時:4月13日(木)  
午後2時~午後2時30分  
対象:新1年生  
内容:新1年生の入学をお祝いします。児童館内の探検やみんなで一緒に遊びましょう。

### ■子育てなま作り支援事業『のびのびキッズ』

2023年度は4月12日(水)から始まります。乳幼児親子の皆さん、ぜひ児童館へ遊びに来てください。詳細は西中野児童館までお問い合わせください。

### 若宮児童館 若宮3-54-7

TEL:03-3330-7899  
FAX:03-3330-7860

小中学校の春休み期間中の開館時間は午前9時~午後5時です。この期間、就学前のお子さんのホール利用は終日お休みにします。「みんなもだちルーム」の利用は午前9時~午後4時まで。(4時から消毒・清掃のため)そのほかの館内の消毒・清掃は閉館時間15分前からとなります。ご協力をお願いします。

## 児童館だより

### 鷺宮児童館 鷺宮3-40-13

TEL:03-3337-8430  
FAX:03-3337-8429

### ■ハンドベルであそぼう■

日時:①3月14日(火)・②4月25日(火)  
午後4時~午後4時30分  
対象:小学生以上  
内容:ハンドベル部の皆さんに教えていただいで、楽しく演奏しましょう。  
受付:①3月1日(水)~から  
②4月11日(火)~から  
各回先着15名

### ■おはなしクレヨン■

日時:3月22日(水)・4月26日(水)  
午後4時~午後4時30分  
内容:ぐるんぱの会の皆さんが絵本の読み聞かせや素話をしてください。

### ~子育てなま作り支援事業~

### ■ひまわりキッズ■

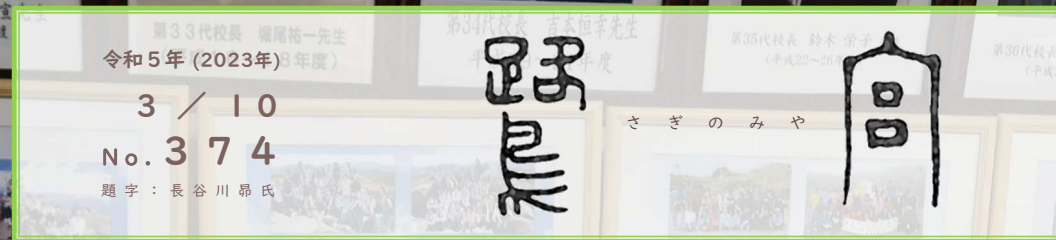
開催日時:毎週火曜日・木曜日・金曜日  
午前11時~午前11時45分  
春季開催:4月13日(木)~より

### ■カフェ■

日時:3月10日(金)・4月21日(金)  
午前10時30分~午前11時30分  
内容:地域のボランティアの方によるカフェです。お子さんを傍らで遊ばせながら、ゆっくりコーヒー等を楽しめます。

### ■音あそび広場■

日時:4月25日(火)  
午前11時30分~午前11時45分  
内容:地域のボランティアの方と季節の音楽を楽しみましょう。



「鷺宮地域ニュース 編集・発行」 鷺宮区民活動センター運営委員会  
鷺宮地域とは、鷺宮・白鷺・若宮・大和町の一部・野方の一部です  
〒165-0032 中野区鷺宮3-2-2-5  
TEL:03-3330-4127 FAX:03-3330-4131  
E-mail:nakano.saginomiya@nifty.com http://www.nakano-saginomiya.gr.jp

## 母校の鷺宮小学校で サッカー国際審判員:山下良美さんとお会いしました



土文字高校サッカー部 岩井萌那さん・安田優花さん:  
ワールドカップに女性審判員として参加された感想やそこで感じたことを教えてください。  
サッカー国際審判員・山下良美さん:

ワールドカップは、フィールドに足を踏み入れた時に、自分の持っている感覚全てが鋭くなったような、会場では火が上がってその熱さを感じ、フィールド上はクーラーで結構寒いんですがその寒さも感じ、何か振動が体の内側まで届いてきて、選手の気迫も感じ、声とか音とか、全部を全身のすべてでそれを味わっているという感覚になり、こんな感覚をサッカーという場所で味わえるんだという、見ている人たちの本当に心が動く、サッカーで心動かされる姿を見て、あらためてサッカーの魅力というものを感しました。審判員って、サッカーの魅力を最大限に引き出すという目標があるんですが、それってこんな魅力を引き出す役割なんだと、それを求められる審判員って役割は何てすごいんだと、その魅力にあらためてワールドカップという場所に立って気付けた事がいちばん的印象的で良かったとこですね。

## 2面特集:サッカー国際審判員・山下良美さんインタビュー 3面特集:中野区立美鳩小学校「小学校動物飼育推進校」取り組みのご紹介

# サッカー国際審判員 山下 良美さん インタビュー!

昨年11月~12月に開催されたFIFAワールドカップ・カタール大会において、ワールドカップ史上初の女性主審のひとりとして任命され、唯一の日本人審判員として活躍された山下良美(やましたよしみ)さん。予選リーグ「ベルギー vs モロッコ」など6試合で第4審を務められ、みんさんもテレビでご覧になったのではないのでしょうか。

そんな山下良美さんは鷺宮小学校→第八中学校をご卒業されている、鷺宮地域の方なのです!

同じく、鷺宮地域の小学校を卒業し、地元のサッカーチーム「わかみやミストラル」で活動していた安田優花さんと岩井萌那さん。女子サッカーの強豪校:十文字高校サッカー部に所属し、今年の1月に行われた第31回全国高等学校女子サッカー選手権大会では準優勝という成績で、高校生最後の大会を終えたおふたりがインタビューアーとなってもらい、世界的に活躍されている山下さんからたくさんのお話をお聞きすることが出来ました!

## 国際審判員となった経緯は?

「チームで取らないといけないということと4級の資格は持っていたのですが、3級になったのは本当に先輩に騙されたというか、更新が楽になるよと言われたからなんです。2級になると、なてしこリーグの副審ができるようになります。その時はまだ私もサッカーチームに所属していて、土日のチームの試合と2級取得試験日が重なってしまうので、サッカーを休むのが嫌で断っていたのですが、ふとした日に試合と重ならない日があり、それで2級を取得しました。すると、なてしこリーグの副審ができるようになり、少し気持ちが変わってきて、やはり日本女子トップリーグに関われる喜びを感じ、サッカーの発展に審判員としてなら貢献できるかもしれない、そこから真剣に審判員という活動に向き合うようになりました。その先にあったのが国際審判員ということ。JFAから推薦を頂き、国際審判員になれるのならば、お願いします。」

## サッカー審判員の魅力は?



山下良美さん

「審判を始めた時は、フィールドに立てるという幸せでやっていたのですが、続けているうちに魅力が今でもどんどん多くなっていて、特に人との出会いが大きくて、今日も十文字高校サッカー部のおふたりとお会いできたのですが、本当にいろんな人と出会えて、選手もそうですが、どちらかというサッカーを支えている側の人たちとお話できたり、お会いすることが多くて、それがすごく魅力的です。」



高橋校長先生と広報部員を交えて

## 印象的な試合は?

「2015年に皇后杯の決勝戦を担当したんですが、ちょうど澤選手が引退する試合で、本当にたくさんの人が会場に見に来てくださっていて、女子サッカーに関わる人たちが少ないところからサッカーを始めていたので、こんなになったんだと、こんなに人を惹き付けられるものなんだと、女子サッカーの力みみたいなものを、フィールドから見渡して、その力を感じたような気がして、その試合はとても印象に残っています。」

## 鷺宮小学校での思い出は?

「中休みに小さいボールを持って、走って、1分、1秒逃さずにサッカーするぞ!と、外に行ってサッカーして、授業が終わると、今度は大きいボールで、本当に暗くなるまでサッカーをしていたという思い出しかないです。」



貴重なお話をありがとうございました! インタビュー全文は、HPでぜひご覧ください!



## サッカー審判員となって学んだ事は?

「審判はミスしても取り返しがつかないんですよ。このファウルを吹けなくて、じゃあこっちのファウルを吹こうとかは出来なくて、もうミスしたら取り返せないの、ひとつひとつに本当に丁寧に誠実に一個一個に向き合っていくしかないと思います。審判員としてひとつひとつに向き合って誠実に対応するというのは、生き方に通じている気がして、審判員をやっていると、生きて良かったなと、学んだ大きなことだな、と思います。」



岩井萌那さん

安田優花さん

## 鷺宮地域の子どもたちへ!

「私は、本当に無理やり連れていかれて審判をしたというのがきっかけなんです、とは言っても、やってみようと思っ一緒についていったので、その一歩、嫌なイメージはあったものの、やってみることの大きさということに気がきました。例えば食べたことのない食べ物、見た目の悪い食べ物で食べたくないな~と思う時に、ちょっとでも食べようかなという食持が、迷いがあるようならぜひ食べてもらいたいです。たとえそれが本当にまずくても、それに気付くことが出来るし、これをもしかしたら好きな人もいられるかもしれない、とにかく何かか起る気がするの、やってみようということを大切にすることを私は伝えたいと思います。」

## サプライズ!

鷺小3年生の2人が、夏休みに山下さんととりあげたニュース動画を作成。JFAへ送ったところ、それをカタールのホテルでご覧になった山下さん、お礼にお手紙を書いてくださり、2人にお渡ししました!!

# 中野区立美鳩小学校「小学校動物飼育推進校」取り組みのご紹介

## 小学校動物飼育推進校とは?

学校における動物飼育は、命の大切さ、他者を大切にできる心、思いやりの心などの情操教育に効果的であり、児童や生徒の健全な育成に役立つと評価されています。

「小学校動物飼育推進校」(以下「推進校」とする)は東京都教育委員会による制度で、小学校児童による円滑かつ継続的な動物飼育を実現するために専門的な知識をもった獣医師等と学校が連携し、よりよい体験を与える環境を整えることを目的としています。

応募校から選出され、各推進校での成果を全都に普及・啓発しています。令和4年度の推進校として中野区立美鳩小学校が指定されています。令和4・5年度と実践される教育方針、その様子をご紹介します。

## 美鳩小学校での取り組み

美鳩小学校では、2年生と5年生、6年生の飼育委員会が中心となり、モルモットを飼育しています。(全4クラス・1クラスあたり4匹)

獣医師に学び、モルモットたちが快適な暮らしとは何なのか、生活の授業を通して考え、実践し、また工夫して、大切に楽しく触れ合っています。

この春には次の2年生にバトンタッチ。現2年生は引き継ぎの準備に大忙しです。自分たちが学んだことをまとめ、どう伝えたらわかりやすく伝わるか、一生懸命考えています。

## 飼育を通して、子どもたちの中で育まれて欲しいこととは?

### 林校長先生にお話をお伺いしました



まるでお人形のように可愛い動物たち、子どもたちは、彼らが大好きです。ですが、触れ合いたいと望んでも、生きているからこそ思い通りにはいかず、自分が譲るしかない瞬間が沢山あります。勿論、様々な個性の中で、動物が苦手な子もいます。そして生きているからこそ、関わらざるを得ないこともまた現実です。その色とりどりの葛藤を授業の中で肯定的に考えることで、子どもたちは相手との違いを知り、受け入れ、折り合いをつけることの重要性を学んでいます。日常的に身近な生命として共存することが、その子なりの理解を生み『ただただ可愛い存在・よく分からない存在』が『思いやり慈しむべき存在』へ変化する、そんな成長を目にしました。

物事を様々な角度から捉えられた体験が、一つの原風景となり、これからの自己形成や人間関係の育成に役立ってくれる、そのような教育を提供したいと考えています。

## こんな学校生活を送っています!



名前はじっくり観察し、皆で相談して決めました。

私はくるあまだよ!

朝はモルモット小屋に係が迎えます。



日中は子どもたちと教室で過ごします。1クラスにつき、4匹のお世話をしています。

お部屋も毎日お掃除。清潔に保つのは大変だけど一番大切。

日誌で変化をチェックします。今日も元気いっぱい嬉し!



愛情たっぷりの新2年生への引き継ぎ資料。

モルモット達の喜びことや安全な抱き方、全部教えてあげたい気持ちが溢れているようでした。

